

- 1 開催日時 令和5年2月20日(月) 10:30~12:00
- 2 開催場所 長崎職業能力開発促進センター本館3階 多目的教室
- 3 議題

(1) 離職者訓練

令和4年度実施状況、令和5年度実施計画

(2) 在職者訓練、職業訓練指導員派遣及び施設設備貸与

令和4年度実施状況、令和5年度実施計画

(3) 生産性向上支援訓練

令和4年度実施状況、令和5年度実施計画

(4) 求職者支援訓練

令和4年度実施状況、令和5年度第1・四半期認定状況

(5) 長崎県訓練計画専門部会報告

(6) 佐世保訓練センター部会報告

(7) その他

4 議事経過

長崎県の雇用失業情勢について報告を受けた後、事務局から資料に沿って説明、質疑応答が行われた。主な意見は次のとおり。

(離職者訓練について)

- ・ポリテクセンターではものづくりを中心に訓練を実施しているが、民間では設備の関係などで実施できないところがある。失業者の早期雇用を図るため、正に雇用のセーフティーネットとして、地域の情勢に応じて定員の設定など柔軟な取り組みをお願いしたい。
- ・溶接に関する製造業の実態としては、溶接工は足りていないが、一方で、溶接に関する定員充足率が低い状況にある。溶接の魅力が伝わるPRをお願いする。

(求職者支援訓練について)

- ・求職者支援訓練は、民間事業者に委託して実施しており、中止コースが増加することのないよう取り組む必要がある。

(その他)

- ・長崎県は、県内に2か所のポリテクセンターがある。それぞれの状況に応じて訓練科目の設定等を行っており、ありがたい。
- ・求職者向けの訓練実施機関の確保が重要である。ものづくりに関する訓練には、施設・設備などが必要となり、民間事業者で実施できる場所は限られている。訓練の設定に当たって、機構、労働局、長崎県が連携を取りながら、民間事業者の活力を生かした多様な訓練を実施していただきたい。

◎ 令和4年度長崎県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会委員名簿

区 分	氏 名	所 属 及 び 職 名
学識経験者 (2名)	深浦 厚之 (会長)	長崎大学経済学部学部長
	水谷 伸生	一般社団法人長崎県専修学校各種学校連合会 副会長
労働者代表 (1名)	岩永 洋一	日本労働組合総連合会長崎県連合会事務局長
中小企業等代表 (4名)	松永 安市	長崎商工会議所 専務理事
	宮崎 浩善	長崎県商工会連合会 専務理事
	岩崎 直紀	長崎県中小企業団体中央会 専務理事
	峯下 隆久	長崎県経営者協会 専務理事
行政機関 (4名)	山田 敏之	長崎労働局職業安定部 部長
	吉田 憲司	長崎県産業労働部 雇用労働政策課長
	樋口 豊和	諫早市経済交流部 企業誘致課長
	山田 伸裕	長崎県職業能力開発協会 専務理事
訓練計画専門部会 代表 (1名)	堀口 和弘	長崎労働局職業安定部 訓練室長